

ないすな

【めざす子どもの姿】

いきいき 学び合う
のびのび 認め合う
力いっぱい 鍛え合う



31名の卒業生が巣立ちます

3月18日に卒業式を予定しています。今年は31名が仁摩小学校を後にします。新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため、5年生と6年生の2年間、学校行事や他校との交流が無くなったり変更になったり、予定通り・思い通りに物事が進まない中、縦割り班活動や行事、児童会活動など、仁摩小学校のリーダーとして、しっかりみんなを引っ張ってくれました。4月からの中学校での生活でも活躍を期待しています。



12月の修学旅行にて。写真の解像度を少し落としています。

6年生を送る会



5年生がリーダーとなって行いました。各クラスでアイデアを出し合い、ダンスやメッセージを紹介したり、手作りのプレゼントを贈ったりしました。



同じ日に、児童総会を行い、委員会活動も6年生から5年生に引き継がれました。「送る会」の企画や運営、委員会活動でも中心となっていきます。5年生が、仁摩小のリーダーへの階段を一段登った一日でした。

ありがとうございます

サッカーゴール

仁摩SS保護者会、S56年仁摩っ子会の皆様のご尽力で、立派なゴールポストをご寄贈いただきました。



ホワイトボード

大田市囲碁を盛んにする会の皆様よりご寄贈いただきました。



有効に、大切に使っていきます

鈴木賞



大田市の学校図画作品コンクールの最高賞である「鈴木賞」を3年生の児童が受賞し、表彰を受けました。作品が展示から戻り、校長室前に掲示しています。

学校運営協議会



2月24日に、第3回学校運営協議会がありました。学校も地域も一緒に「仁摩の子どもの姿」をめざそう、と、委員の皆さんと話し合いを進めてきました。知・徳・体・つながり、をテーマにそれぞれの思いや考えを出し合い、キーワードを決めました。「わくわく」「ひびきあう」「たくましく」「関わり合う」の言葉です。今後は、これらの言葉からの具体的な姿や、言葉をつなげたスローガンを決め、令和4年度の第1回運営会議（4月を予定）で確認します。

学校・家庭・地域がそれぞれ、あるいは連携・協働してめざす子ども像に向け、取組を進めます。



「1日入学」で園児に登校班の説明



雪が積もった校庭で雪遊び



6年生との思い出作り・ドッチボール

【校内寸描】

令和2年度、コロナ感染症の終息への願いを込めて子どもたちが休み時間などに折り連ねました。2600羽の折り鶴が1階廊下に掲げられています。終息への願いが2年続きます。手洗いの水も少しぬるみを感じるようになりました。今一度、気を引き締めて感染症拡大予防に努めます。



【編集雑記】

コミュニケーションのスキルに、「アサーション」という考え方があります。自分の意見を述べる時、アグレッシブ（攻撃型）、ノン・アサーティブ（非主張型）、アサーティブ（中立型）の3つの類型に分けられる、という考え方です。漫画・ドラえもんの登場キャラクターで紹介されることも多く、順に、「ジャイアン」「のび太」「しずかちゃん」。学校での話し合い活動や日常生活でも、アサーティブな主張（相手の主張を受け止めながらも、言うべきことは言う、自分の意見を大切に）を指導していますが、難しいのも現実です。

子どもどうしも、国どうしも、アサーティブな関係を築いていくことを願い、努力していきます。 文責・校長 舟木志郎